



財団法人家庭医療学研究所主催
ALSO (Advanced Life Support in Obstetrics)
プロバイダーコース at 磐田市立総合病院
2012年 7月28日、29日開催

§ ALSOとは

「安全なお産」は、誰もが願い、祈るものです。しかし、お産は本質として危険を孕んでいます。そのためお産に関わる医療従事者は常に危険に備えて準備・対策をする使命がありますが、日々更新される新しいエビデンスを取り入れた産科危機への対策方法を体系的に学べる講習会はこれまで日本ではありませんでした。

ALSO(Advanced Life Support in Obstetrics)は米国家庭医療学会が1993年に正式に採用した、分娩に関わる医療チームに対する、最新エビデンスに基づいた安全なお産のための講習会です。心肺蘇生講習会ACLSの産婦人科版に相当するもので、全米ではほとんどの分娩施設で分娩に関わる医療関係者がALSOを受講することを義務づけています。また米国家庭医研修プログラムのうち78%がALSOをそのプログラムに取り入れています。さらにALSOコースは世界でも高く評価され、2009年現在までに、50カ国以上でプロバイダーコースが開催され、10万人以上が受講しています。日本では2008年に金沢大学の周産期医療専門医養成支援プログラムグループが米国家庭医療学会から日本でのALSOセミナー運営権を取得し、ALSO-Japanが立ち上がりました。以来、日本でも既に1000名以上が受講しています。

今回は、(財)家庭医療学研究所が主催で、磐田市立総合病院にてALSOプロバイダーコースを開催いたします。

全日程受講し、筆記試験とメガデリバリー(実技試験)に合格した者は、ALSO-Japanより認定書を受けることができます。

日時： 2012年7月28日(日) 8:30AM~6:00PM
29日(祝) 8:30AM~4:00PM

会場： 磐田市立総合病院 周産期母子医療センター1F 母親教室

募集人数：18名

受講費： ¥30,000

申込方法： (財)家庭医療学研究所 富田信也 info@good-shepherd.jp
までメールで「磐田ALSO参加希望」のむね明記しお申し込み下さい。

定員に達しましたので申し込み受付は終了とさせていただきます。

磐田市立総合病院へのアクセス



周産期母子
医療センター
1F
母親教室



ALSO-JAPAN 2012 July Iwata Provider Course Schedule

7月28日(日)	7月29日(月)
8:30 AM – 8:45 AM 受付	8:30 AM – 10:50 AM 2グループに分かれ、途中で交代 グループ1
8:45AM – 9:15 AM F: Labor Dystocia 難産	A: First Trimester Complications 妊娠初期の合併症 (35分) C: Vaginal Bleeding in Late Pregnancy 妊娠後期の性器出血 (35分)
9:20 AM – 11:00 AM H: Assisted Vaginal Delivery 吸引／鉗子	グループ2 K: Maternal Resuscitation (70分)
11:05 AM – 12:00 AM N: Perineal Repair 会陰縫合	11:00 AM – 12:15 PM B: Medical Complications & OB Cases 内科的合併症と症例
12:00 PM – 12:45 PM Lunch L: Safety in Maternity Care 妊婦ケアにおける安全性	12:15 PM – 1:15 PM Lunch R: Birth Crisis 出産危機
12:45 PM – 1:45 PM I: Shoulder Dystocia 肩甲難産	1:15 PM – 2:00 PM Rest 休憩、試験準備
1:50 PM – 3:10 PM E: Intrapartum Fetal Surveillance 分娩時胎児監視と症例	2:00PM – 4:00PM Megadelivery & Written Examination (実技および筆記試験)
3:15 PM – 4:40 PM J: Post Partum Hemorrhage 産後大出血	<p>しっかり予習してすっきり合格、みなさん頑張りましょう！</p>
4:50 PM – 5:30 PM G: Malpresentations 胎位・胎向異常	
5:35 PM – 6:00 PM D: Preterm Labor & PROM 早産と前期破水	